【資料６】

宗像市下水道事業経営戦略（概要版）

令和５年３月

「経営戦略」は国の要請により策定するもので、将来の人口減少や施設の老朽化に伴う更新需要の拡大など、公営企業の将来課題に対する投資・財源試算を行って収支均衡を図った投資・財政計画。
令和4年度に策定した宗像市下水道ビジョン（基本構想）での将来投資方針を基に投資・財源試算を行ったもの。

事 業 名　：　宗像市下水道事業（公共下水道事業・漁業集落排水処理施設事業）
計画期間　：　令和４年度～令和１４年度

1.事業概要

（1）事業の現況

①施 設

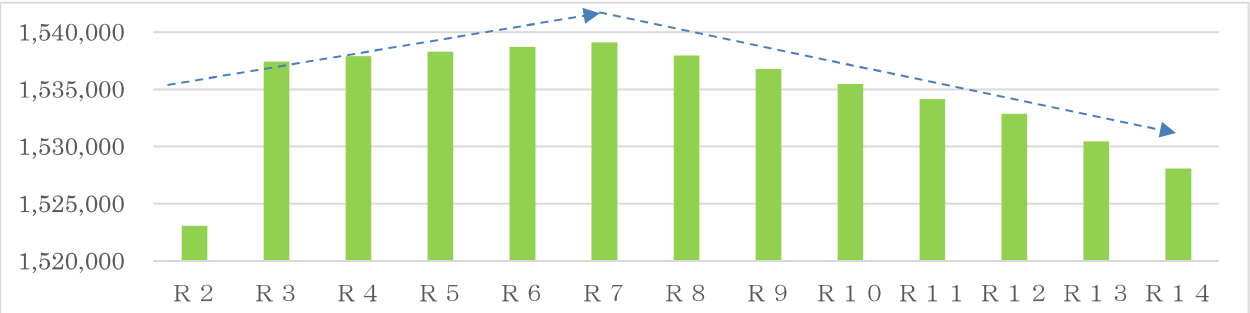
供用開始年度（供用開始後年数）	○公共下水道：昭和 45 年度（52 年） 宗像終末処理場、汚水中継ポンプ場 6 カ所、マンホールポンプ場 74 カ所、汚水管路　約 584.8ｋｍ ○漁業集落排水処理施設（以下、漁集） 【岬地区の一部】昭和 59 年（38 年）：鐘崎漁集 【地島地区】　平成 14 年（20 年）：泊漁集、豊岡漁集 【大島地区】　平成 元年（34 年）：大島漁集 マンホールポンプ場 10 カ所、汚水管路施設　約 22.9 ㎞

「最適化」：令和元年度に鐘崎漁業集落処理施設をポンプ場化し、令和２年度から岬地区の一部については公共下水道へ接続し処理を行っている。

2.将来の事業環境

使用料収入の見通し（税抜）　（単位：千円）

事　業	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
公共下水道	1,490,557	1,505,389	1,506,464	1,507,423	1,508,382	1,509,341	1,508,702	1,508,062	1,507,263	1,506,464	1,505,664	1,503,746	1,501,827
漁業集落排水	32,511	32,029	31,442	30,875	30,318	29,773	29,240	28,716	28,202	27,697	27,203	26,718	26,242
合　計	1,523,068	1,537,418	1,537,906	1,538,298	1,538,700	1,539,114	1,537,942	1,536,778	1,535,465	1,534,161	1,532,867	1,530,464	1,528,069



「宗像市人口ビジョン」にて想定した「将来展望人口」等を基に、処理区域内人口・有収水量を予想し使用料収入を推計。**令和７年度をピークに減少**していく見通し。

3. 経営の基本方針

快適な生活環境の保全	○下水道施設の老朽化対策 ストックマネジメント計画に基づき計画的に施設の改築・更新を行う。 ○終末処理場の建替えに対する経済性の注視 終末処理場については、建替えを基本方針とし、水処理施設の建替えを進める。物価上昇等により建設費用の高騰が予想されるため、具体的な方策については、基本設計の段階で改めて詳細に検討し、経済性が高い最適な方法を決定。 ○広域化・共同化・最適化の促進 漁業集落排水処理施設の一部（鐘崎漁業集落排水処理施設事業排水区域）を公共下水道事業へ統合し、事業運営の最適化・効率化を図る。

4. 投資財政計画

（1）投資・財政計画（収支計画）

収益的収支（税抜）　（単位：百万円）

年度（令和）	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
収益的収入	2,850	2,857	2,919	2,876	2,838	2,831	2,776	2,773	2,718	2,765	2,824	2,836	2,888
使用料収入	1,523	1,537	1,223	1,538	1,539	1,539	1,538	1,537	1,535	1,534	1,533	1,530	1,528
雨水負担金、他	77	81	87	92	96	96	97	99	100	103	105	106	109
他会計補助金	524	533	897	573	553	548	532	531	525	554	586	604	632
長期前受金	719	696	709	670	647	645	606	603	555	571	597	593	616
その他	7	10	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
収益的支出	2,401	2,369	2,557	2,605	2,585	2,602	2,560	2,589	2,533	2,620	2,722	2,762	2,860
維持管理費	866	878	1,032	1,085	1,100	1,114	1,129	1,143	1,158	1,174	1,189	1,205	1,221
減価償却	1,395	1,366	1,416	1,421	1,400	1,410	1,356	1,371	1,298	1,345	1,406	1,406	1,464
支払利息	140	125	109	99	85	78	75	75	77	101	127	151	175
特別損益	95	0	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2
純利益	544	488	360	269	251	227	214	182	183	143	100	72	26

資本的収支（税込）

年度（令和）	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
資本的収入	1,349	628	439	167	414	459	468	477	2,997	2,999	2,999	3,002	397
企業債	699	308	310	122	381	426	434	443	1,589	1,595	1,602	1,609	379
国庫補助金	620	296	108	27	15	16	16	16	1,392	1,392	1,393	1,393	18
その他	30	24	21	18	18	17	18	18	16	12	4	0	0
資本的支出	2,365	1,622	1,416	1,241	1,449	1,358	1,272	1,186	3,791	3,768	3,774	3,784	1,062
建設改良費等	1,390	694	462	237	515	525	534	544	3,193	3,201	3,209	3,216	476
企業債償還金	975	928	954	1,004	934	833	738	642	598	567	565	568	586
補填財源	1,016	994	977	1,074	1,035	899	804	709	794	769	775	782	665
企業債残高	9,008	8,388	7,744	6,862	6,308	5,901	5,597	5,398	6,389	7,417	8,454	9,495	9,288

他会計繰入金（一般会計負担金）

年度（令和）	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
他会計繰入金	627	632	998	677	660	656	640	641	636	662	689	705	735

※資料中の数値は、各項目で四捨五入していることがあるため、合計などが一致しない場合があります。

（2）投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明

①投資 （建設改良費）	下水道ビジョンやストックマネジメント計画等を基に、物価変動率（建設工事費デフレーター）を乗じて算定。 令和１０年度から令和１３年度にかけては、終末処理場水処理施設の建替え費用（令和１０年度～令和１３年度１１０億円）を加味。
②財源 （使用料の見直しに関する事項）	計画期間においては、収支不足が発生しない見込みのため**現行の使用料水準を維持するが、今後の収支状況を注視**していく必要があるため、**今後は少なくとも５年に一度、現行の使用料の検証を実施。**
③投資以外の経費	維持管理費については最新予算値を基に、有収水量増減率及び物価変動率（消費者物価指数）等を乗じて算定。

5. 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

毎年、事後検証を行いながら、「3 年～5 年間」を目安として経営戦略を見直す。